

ファージ研究合同シンポジウム開催のご案内

2016年4月1日、東工大 丹治保典

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、3月23-25日の間、大阪で開催された日本細菌学会総会で Workshop -ファージ・ルネッサンス- が採択され、研究報告がなされました。多くの会員が Workshop に参加し、ファージ研究に対する関心の高まりを感じることができました。

日本においてはファージに関する二つの研究会（ファージ研究会 & ファージセラピー臨床応用検討会）がそれぞれ独立に毎年研究会を開催しています。両研究会に所属するメンバーも多いことと思います。私も両研究会に所属し、今秋開催するファージ研究会の幹事を仰せつかっています。Workshop 終了後、複数の両研究会メンバーが集い、今年の研究会開催に関し議論しました。議論には微生物生態学会会長の南澤究先生（東北大教授）も加わりました。微生物生態学会では今年10月22日（土）～10月25日（火）の間、横須賀で日本微生物生態学会31回大会を開催します。昨秋から同大会のサテライトシンポジウムとしてファージに関するシンポジウムが開催できないか模索してきました。南澤先生にその旨打診したところ、ご快諾頂くことができました。そこで、以下のようにご案内致します。

シンポジウム名称：日本ファージ研究会

（仮称、ファージ研究会 & ファージセラピー臨床応用検討会の合同シンポジウム）

日時：2016年10月21日（金）～10月22日（土）

場所：神奈川県横須賀市 JAMSTEC 横浜研究所三好記念講堂

<http://www.jamstec.go.jp/j/about/access/yokohama.html>

JR 新杉田あるいは京急線杉田から徒歩で行くことができます。

発表形式：口頭発表を主とする（学生は短時間、他は20～30分/件：参加者数により調整）

スケジュール：

参加申込：2016年7月末まで下記情報を丹治宛 (ytanji@bio.titech.ac.jp)

氏名：

所属（学生は学年も）：

メールアドレス：

演題：

その他要望：

要旨提出：A4版1-2枚、9月末（PDF ファイルを添付書類で丹治宛）

参加費：500円程度（お茶代、要旨コピー代）

懇親会：これから検討

サテライトシンポジウムとすることで会場費が無料となり、微生物生態学会参加者を誘引することも期待できます。

とりいそぎ、ご案内致します。

丹治 保典

〒226-8501 横浜市緑区長津田町4-2-59 J2-15

東京工業大学大学院生命理工学研究科

TEL:045-924-5763, FAX:045-924-5818、

E-mail:ytanji@bio.titech.ac.jp